



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN'S CLUBS
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

The Y's Men's Club of Kyoto Tops

大 大 吉

Chartered
10th. July 1994

3月号

第18巻
第9号
通巻213号

東田吉未会長主題： ONE STEP BEYOND!
— ROAD TO TOP OF TOPS —

- | | | |
|--------|--------------------------------------|--------------------|
| 国際主題 | Audere est facere - To dare is to do | とにかくやろう - 成せば成る |
| アジア区主題 | Audere est facere - To dare is to do | とにかくやろう - 成せば成る |
| 西日本区主題 | ワイズの原点・愛と奉仕で社会に貢献 | —理想を目指して変革と行動!— |
| 京都部主題 | 志を共有し、小さな一歩大きな前進 | —思いやりと感謝の気持ちで粘り強く— |
| メネット主題 | 「若者に夢と希望を!」 | メネットの愛で豊かな心を |

- 会 長：東田吉未
副会長：新山兼市
 牧野篤文
書 記：乙坂優次
 宮尾勝己
会 計：高坂幸征
 廣田隆治

加藤信—Y's 選



すべてのものは、神から出て、神によって保たれ。神に向かっているのです。栄光が神に永遠にありますように。

ローマの使徒への手紙 11章36節



生きてるだけで丸儲け

次期地域奉仕・環境事業主任 笠井俊明

この言葉みなさん聞いたことがありますよね！いい響きだと思いませんか。わたしは大好きです。まず「丸儲け」というと利益を独り占めしてちょっと悪いイメージなのですが「この丸儲け」は人に迷惑をかけませんまた誰も損をしません。そして「生きてるだけで」という言葉。そう人は自分で寿命を決められません。こればかりはどうしようもありません。終わりは突然やってきます。皆自分だけはすぐには来ないだろうと思っています。生きてることはある意味奇跡に近いかもしれません。

この言葉で昔の事を思い出しました。中学の頃(かれこれ40年ほど前)学校のある先生です。先生曰く「お前らはエリート(当時流行っていた言葉)なんや。お前らのお父ちゃんの精子は1回で3億個も出るんや！その中から競争で勝ち抜いたたった1つがたまたまお母ちゃんから出てきた卵子と引っ付いてお前らが生まれてきたんや！そして残りの3億個マイナス1の精子は戦いに敗れて討死や。こうしてお前らはここにいる。それだけでエリートなんや。幸運(丸儲け)だと思え」。その時女子は何となく恥ずかしそうに、男子はニヤニヤしていた。反抗期の私はそうは思えなかった。ただし当時は先生に逆らうと体罰当たり前の時代だったので心のなかで「そんなことあらへん。〇〇みたいなやつは大勢おるで」とか。「この人(ホームレス)もエリートかいな」などとつぶやいていました。しかし人生55年ほど生きてきますと今はこの言葉の意味が分かります。その間友人や年も変わらない親しい人が亡くなりました。彼らはどんなに悔しかっただろうと思います。そう誰でも生きてるだけで丸儲けなのです。そう思っていると人生が楽しくなります。落ち込んだりしていても回復が早い。私達は仮にも家族を養い仕事もあり、クラブにも入れてもらいクラブライフを満喫しています。心から生きていることに感謝し、ポジティブに生きていきましょう。.....

P S 私は次期に地域奉仕・環境事業主任を拝命します。この丸儲けの利益を社会に還元しましょう。そうYMCAや地域奉仕はふさわしい還元先です。また環境を未来に生まれてくる子供たちが安心して生きていけるような状態(生きてるだけで)にしてあげなければなりません。クラブの皆さん次期はよろしくお祈りします。

エコ標榜

マイカー通勤たまには歩いてゆったり通勤

西浦功Y's 選

3月強調月間

EF・JWF

個人や家族、またクラブの周年などを記念して、ワイズダムの発展のため、感謝の気持ちを献金という形であらわしましょう。



The Y's Men's Club of
Kyoto Tops

2月報告	第一例会出席		第二例会出席		BFポイント		スマイル		ファン		献 血	
	メンバー数 (広義会員2名含む)	37名	37名	現金	32,500円	2月	0円	2月現金	0円	2月	400cc	
出席メンバー	31名	24名	切手	0円								
ゲスト	2名	2名										
メネット・コメント	0名	0名										
メーキャップ		2名										
出席率		92%	累計	32,500円	累計	78,000円	収益累計	885,631円	累計	800cc		

TOF例会(2月第一例会)

日時: 2012年2月8日

場所: 建仁寺

森田茂実Y's

今期のTOF例会は、東田会長の意向で京都最古の禅寺 建仁寺での「座禅例会」になりました。2月8日(水)PM6:45に北門集合で7:00から本坊の一面を借りて例会が始まりました。会長のあいさつ、TOF(タイムオブファースト)の説明を次期西日本区地域奉仕環境主任の笠井ワイズから受けた後、建仁寺教学部の方の案内で「風神雷神図屏風」や「○△□乃庭」四方何処から見ても正面の「潮音庭」や創建800年を記念して描かれた法堂の双龍の天井画等を見学しました。そして重要文化財の「方丈」に場所を移して、坐り方や呼吸法等の説明を受けて座禅体験の始まりです。寒風が吹きこむ中15分間の静寂の世界が広がりました。いつものお喋り好きのトップスのメンバーからは想像できない静けさは感動的でした。本来は15分の座禅を2回実施するのですが、あまりの寒さに震えるメンバーを見て1回の座禅の後、教学部の坂井田氏の法話を聞いて「座禅例会」を終えました。参加者はゲストを含めて34名でした。

YMCAセミナー例会(2月第二例会)

日時: 2012年2月22日

場所: 京都YMCA

清水寿和Y's

2月度、YMCAセミナー第二例会は、22日三条YMCAで開催されました。藤田Yサ委員長から、今例会の主旨説明があり、その後3グループに分かれてグループディスカッションを行いました。お題は、年間のYMCA事業に参加した事があるか、参加する事によるメリットは、参加人数を増やすにはどうしたら良いか等です。

在籍年数に応じて、古狸さんチーム、トップスザトップス、ピュアビューティーの3グループが真剣に楽しく意見交換いたしました。

3グループの発表内容は、

- °リトセン準備ワークは、仕事との優先順位の関係で参加するのが難しい
- °夜桜フェスタ等の出店屋台を増やし、準備段階から楽しむ。(プロセスが大切)
- °リトセン準備ワークは、共に汗を流す事により一体感が生まれる。(平等に感じる時間が持てる)
- °リトセンは、交通手段が無いので行きにくい。
- °YMCAに奉仕している満足感が得られる。
- °スポンサーのメンバーが、新しいメンバーを連れて行く。
- °第二例会にする。
- °Yサ委員に順番になってもらう。
- °まず1回参加してみる。(1時間でも参加出来るように調整する)
- °不参加の場合、スマイルする。

以上です。

まとめとして、夜桜フェスタとゴルフコンペ、又チャリティーランと飲み会をコラボレーションして楽しみを増やして参加を促すという意見や、車でいけないメンバーを車でいけるメンバーが迎えに行くといった積極的な意見が、多数出されました。



EMCシンポジウム

日時: 2012年1月27日

場所: いろは旅館

高坂幸征Y's



1月27日(金)18:30~ 三条いろは旅館にて、EMCシンポジウムが開催されました。

Topsクラブからは8名が出席、東田会長・船木ワイズ・新山ワイズ・河原ワイズ・牧野ワイズ・舞田ワイズ・石田ワイズ・高坂です。

シンポジウムの内容は、やはり新入会員動員が大きなテーマでした。各クラブ新メンバーやスポンサーの方々から入会の動機や感想を発表され、和やかなムードで行われました。

Topsクラブからは舞田ワイズがビッグマウスを披露し、京都部の目標でもある555名に不足するメンバーをTopsクラブだけで達成させてみせませうと言い切り、牧野ワイズからは京都一番ではなく日本のクラブにTopsクラブをしてみせると発言が飛び出しました。こうなると手がつけられません。

船木次期部長からは、早くも600名宣言も飛び出し、言いたい放題です。

そんなシンポジウムでしたが、最後に新山ワイズのピリッとした締め言葉と一本締めにより、全体が一つとなり閉会致しました。

私が入会し4年目となります。入会当時と現在では人数も雰囲気もまったく違いますが、先輩達は言葉と行動で先頭に立ち、道筋を切りひらき、私達をあたたく見守って下さるからこそ、今のTopsクラブが存在するのだと思います。

これからも空元気が実現するよう頑張ります。

Tops サイコー

2月5日天候晴れ昨日までの寒波も少し緩み最高の旅行日和になりました。京都駅バスプールに集合、ビールサーバー積込、生ビールで乾杯！旅の始まりです。マスク姿が目立ち少し心配ですが、車内は適温、ビールのピッチは最高潮！既設を忘れる感じです。

高速道路を快適ドライブしながら、窓の外は昨日までの雪景色を見ながら、ビールのピッチもさらにヒートアップ、武生の食事場所に到着しました。お腹も脹れ、今立のパピルス館にて、色紙を個々テーマを持って作成、品評会、個性のある作品が出来ました。バスは15:00過ぎに早めにホテルにチェックイン山代温泉瑠璃光に到着。普段多忙な生活で疲れた体を温泉で癒して、のんびりした時間を過ごし18:00宴会開始、遅れていた八木ワイズも合流、全員集合これから本番です。何時もの、トップスのノリノリ宴会が始まり2時間あっという間に過ぎ、2次会会場をクラブのビップルームに移し、タイのニューハーフショー観賞しながら、非常に盛り上がりました。山代温泉の長い夜は過ぎていきました。

朝、気持ち良い寝覚、朝風呂へ、これが温泉の醍醐味です。朝ごはんも何時もよりすみホテル出発、ゆのくにの森へ。個々ロクロ廻し等の体験をしました。バスを進め、東尋坊へ。柱状節理の断崖ごしの日本海はこの時期にしては、穏やかな表情です。昼食食べー路敦賀へ。小牧かまぼこ工場見学後、日本海さかな街へ。今が旬のカニをはじめ近海の食材が、豊富の市場で新山ワイズ交渉人の指示で、値切り交渉。安く買えましたか？楽しみに待つ自宅へ、お持ち帰りです。帰路、疲れが出たのかバス車内熟睡の様子、18:00過ぎ京都到着。

皆様お疲れ様でした。楽しい有意義な2日間有難うございました。次回はもっと多数の参加お待ちしております。



チャリティーボウリングに参加して

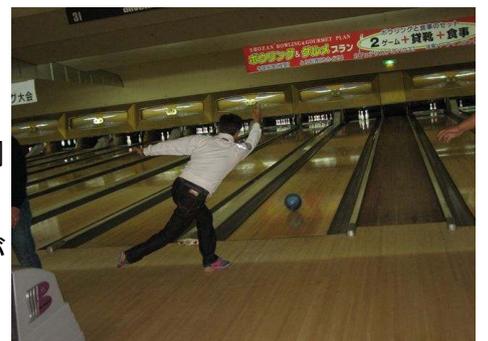
私は、チャリティーボウリングに参加するのは3回目です。去年までは、ガーターにならないためのさく付きだったけれど、今年はさくなしに挑戦してみました。それは、少し前、家族でボウリングに行った時、初めてさくなしを経験し、ガーターが何度も続いてくやしい思いをしたので、今回は絶対うまくやるという気持ちがあったからです。

でも、ボウリング場に着くと、だんだんきん張してきました。練習の時には、周りは上手な大人の人ばかりだったので、不安にもなりました。ゲームが始まると、上手な人みたいにやってみようと力が入りすぎてボールが曲がってしまいます。私は、左に曲がるくせがあるみたいです。だから、今度は、真ん中より少し右側から投げてみました。すると、ピンが9本たす事ができました。

さくなしでこんなにうまくいったことは一度もなかったもので、とてもうれしかったです。それから、ふつうはボールを投げたら真っすぐだったり、曲がってガーターにいたりするけれど、曲がってまた真ん中にもどってピンにあたるという不思議なことがありました。

前、テレビでこの技は「カーブ技」といって難しいといっていたので、それが出来るなんて、少し自まん気になりました。でも、これで大丈夫と思ったら、また調子がくるったり、絶対おしでやるとしたら全然違う方向に行ったり、気持ちもリラックスして投げないとだめなんだなと感じました。

今、私は小学六年生です。卒業の日のお別れパーティーでボウリング大会があります。今回経験して感じた大切な事を忘れずに、もっともっと上手くなくて、もっともっと良い点を取りたいと思います。



京都プリンスクラブ25周年記念例会

日時: 2012年2月25日

場所: グランドプリンスホテル京都 寺内陽子Y's



2月25日、グランドプリンスホテルに於いて、京都プリンスクラブの設立25周年記念例会が開催されました。

トップスクラブからは、私を含め10名(メネット1名含む)が出席しました。記念例会ということで、京都府内はもちろん他府県からもたくさんの方が出席されていました。

また、プリンスクラブが長年支援されている、盲導犬協会の方も盲導犬と一緒に出席されていて、プリンスクラブの活動の活発さを感じました。

記念公演は、プリンスクラブのテーマの1つが、「未来のこどもたちのために」ということもあり、大学生のサークルのステージでした。

タップダンス、フラダンス、京炎そでふれとパワーあふれるステージが記念例会に華をそえました。

ただ、私たちトップスクラブには、大学生との年の差が開きすぎていて、パワーに圧倒されてしまいました。「一緒に踊りましょう」と言われても、照れもあり、手拍子が精一杯でした。

懇親会では、みなさんクラブを超えて楽しく歓談されていました。私も、少しずつ、他クラブの方とも仲良くなっていきたくて思いました。

最後は、トップスクラブ全員で、京都部会へのアピールをしました。記念公演の嘉門達夫さんにかけて、「京都部会にカモン」で締め(多分締まっていなかった・・・)、しっかりアピールできたと思います。

YMCA NEWS

1. 2011年度卒業生リーダー祝会のお知らせ

今年も多くの子供たちが社会に巣立とうとしております。YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる子供たちの大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後活かされることを祈るとともに祝いたいと思います。

とき 3月11日(日) 午後2時～5時30分(受付午後1時30分開始)

会場 京都YMCA 三条本館 1階ロビー及びマナホール

2. 新年度プログラム募集

子どもたちのウェルネスプログラムの新年度参加者募集中です。

ご参加をお待ちしております。

スイミングスクール・体育活動

お申し込み・お問い合わせ 電話075-255-4709

グローバルアウトドアクラブ

お申し込み・お問い合わせ 電話075-231-4388

3. 京都YMCA第9回発達障がい児理解セミナー

日時: 3月10日(土) 午後1時30分～午後4時30分

場所: コープ・イン・京都 2階 会議室

内容 第1部基調講演「発達障がい児のリクリエーションにおける実践と課題」

講師 中村 彰利 [京都YMCA発達障がい児サポートプログラムディレクター]

第2部 パネルディスカッション「発達障がい児と社会をつなぐ」

パネリスト 小谷裕実氏(花園大学社会福祉学部臨床心理学科教授)

木村厚美氏(京都ADHD親の会クローバー代表 京都市発達相談員)

松村幸裕子(京都YMCA発達障がい児サポートプログラムディレクター)

参加費: 1,500円

4. サバエ教育キャンプ場・リトリートセンター夏期利用案内
自然いっぱい心が安らぐサバエキャンプ場・リトリートセンターでは夏期(7・8月)の受付を下記日程で行います。ご利用ください。

30名以上 3月7日(水) 午前10時～

30名未満 3月9日(金) 午前10時～

リトリートセンター2012年4月～2013年3月まで(7・8月を除く)のご利用は只今受付中です。

5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第62回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 3月17日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

お申込は下記お電話または vb@kyotoymca.or.jp まで

お問い合わせ(詳しい内容)・お申し込みは

1・2・3・4・5 電話(075)231-4388

2 電話(075)255-4709

スケジュール 3・4月

3月 11日(日) 卒業リーダー祝会 京都三条YMCA
17日(土) CATT合同例会
18日(日) 東日本大震災復興支援
チャリティーゴルフ大会
センチュリーシガゴルフクラブ
28日(水) 役員会

4月 7～8日 次期役員研修会 アピカルイン京都
11日(水) Yサアワー例会
21日(日) リトセン夜桜フェスタ
30日(水) 役員会